

大切な一言

3/3(火)に人権学習「大切な一言」を行いました。資料を通して、「いじめをなくすために、自分にできることは何か」を考えました。主人公の「私」は、仲良しグループのAちゃんに、またいじめられることが怖くて、友だちのBちゃんを「いけないことだ」と分かっているにも無視をしてしまいます。そして、心の内で葛藤がありながらも、Bちゃんの味方でいようと思い、勇気を出して声をかけるという内容です。

授業でも伝えましたが、いじめをなくすためには、勇気をもって、自分が正しいと思うことをすることが大切です。いじめの場面にもし出合ったら、「やめなよ」「間違ってるよ」と注意をしたり、一人で抱え込まずに誰かに相談したりするようにしましょう。

みんなの振り返り など(一部抜粋)

- ・いじめをなくすために、後悔しないかを考える。友だちに話してとめてもらう。人と話すときに内容を考えるようにする。
- ・いじめをなくすために、少なくとも、自分がされて嫌なことは人にはしない。
- ・声をかける。いじめをなくすために、見て見ぬふりをしないようにしたい。
- ・自分の意思を強く保つこと。自分が後で後悔しないような選択を取ったり、行動をしたりしていきたい。
- ・いじめをなくすためには、自分に後悔しないように、考えて相手に注意する。
- ・見て見ぬふりをせず、いじめを見たら、注意したい。
- ・自分が嫌だと思うことは人にしない。見て見ぬふりをせず、加害者にも被害者にもならないように、あの時注意しとけばよかったと思わないようにする。
- ・行動に後悔しないか考える。誰かに相談する。自分が嫌なことを他人にすることをしていないことが大切なのではないかな。
- ・いじめをなくすために、自分にできることは、いじめてる人から遠ざけること。いじめは減らすことはできるから、減らせるようになりたい。
- ・いじめをなくすために、自分に後悔しないようにする。自分は、自分で変えられることが分かった。
- ・いじめをなくすために、自分にできることは、いじている人に「あっち行こう」と話して、いじている人といじめられた人を引きはがすことだと思う。
- ・いじている人に注意する。今日出てきた意見を参考にして、いじめを防止する。
- ・男女関係なくみんなと話す。自分の行動に後悔がないようにする。Bちゃんに「バイバイ」と言ってなかったら、「私」は前向きになれず勇気も出なかったと思う。自分が正しいと思った行動、後悔のない行動を取るようにしたい。
- ・いじめられた人に寄り添う。励ます。いじめられている人の気持ちを考えて、寄り添ってあげたい。やさしい一言をかけられる人になりたい。
- ・後悔がないか考える。悪い指示には従わない。勇気を使って注意などをしていきたい。
- ・いじめのなくし方をみんなで考えた。僕は見て見ぬふりをしない。
- ・自分がされていやなことはしない。いじめを見てしまったとき、すぐに行動へうつせるようにしたい。

